

## みんなでがんばっていきましょう

### べえ子ちゃんクリスマス会

健康ダンス「べえ子ちゃん」が、12月1日(月)中央公民館でクリスマス会を開催しました。この日は、八戸学院短期大学客員教授の三村三千代氏を講師に招き「かっちゃんの頑張りが明日をひらく！」と題して、講演会を行いました。

講演会では、三村氏の専門である古典の分野から、日本の神話でも女性のパワーが大きい影響をあたえていることを話しました。また、徳島県の小さな町での葉っぱビジネスの事例を紹介し、「待っていてもチャンスは来ない、彼らのように一歩踏み出していきましょう。この町ももっと元気になります」と締めくくりました。講演後は、三村氏をかこんで食事会、世間話を交えながら、クリスマス会を楽しみました。



## ニュースポーツを体験

### 2014キッズスポーツフェスティバル

キッズスポーツフェスティバルが、11月30日(日)体育センターで開催されました。

この日は、中里・武田・薄市小児童たち37人が参加し、ニュースポーツなどにチャレンジしました。はじめにケガをしないよう準備体操し、全員で長縄跳びに挑戦しました。続いてチーム戦でディスクドッチとニチレクボールを行い、他にもフリーブロー、ディスクゲッター、ストラックアウトなどのニュースポーツを体験しました。また今回は、父兄を対象にニチレクボールのトーナメントも行い盛り上がりしていました。

## 子どもたちと交流

### 阿武咲関が薄市保育所訪問

十両昇進を決めた阿武咲関が、11月28日(金)薄市保育所を訪問し子どもたちと交流しました。出迎えた子どもたちは、関取の大きさにびっくりしていました。交流会では、子どもたちが歌や遊戯を披露し、関取を歓迎しました。「新十両昇進おめでとうございます。これからもがんばってください」という子どもたちのエールに関取は「応援ありがとう。来場所も頑張るのでよろしく」と活躍を誓いました。最後は1人1人関取の大きな手とハイタッチをしてお別れしました。



## 県青少年健全育成に尽力

### 荒関正男さんが県表彰

荒関正男さん(派立中)が、長年にわたり県少年警察ボランティア連絡協議会メンバーとして青少年育成指導活動を積極的に行ったことが評価され、青森県青少年健全育成条例に基づいて表彰を受けました。11月27日(木)に小野町長を訪問し、報告をしました。これを受けて町長は「町にとっても大変嬉しいこと。万引き防止活動などいろいろ尽力いただき感謝している。今後とも協力をお願いしたい」と話しました。荒関さんは「青少年健全育成、安全安心なまちづくりのため務めていきたい」と抱負を話しました。



## 各大会で好成績

### 稽古に励む中里誠心塾

中里誠心塾が、10、11月に行われた大会で、活躍をみせました。青森県少年柔道選手権大会の個人男子1年の部で優勝した佐井川友也くんは「決勝は、同門対決でやりにくかったが、積極的に攻めたので勝てたと思う」と試合を振り返りました。

■第31回青森県少年柔道選手権大会(11/16)〈※武田小(武)、薄市小(薄)〉

個人 男子1年の部優勝…佐井川友也(武)、2位…田中絢登(武)、敢闘賞…佐藤優成(武) / 2年の部敢闘賞…片山謙心(武) / 3年の部敢闘賞…田中永喜(武) / 6年50kg級2位…片山雄心(武) / 女子6年の部優勝…野上莉来奈(薄)

■第4回齊藤仁旗争奪少年柔道大会(10/26)

団体1・2年の部2位…中里誠心塾(佐藤優成、佐井川友也、田中絢登、片山謙心、外川敬翔)

個人6年女子の部2位…野上莉来奈



## 剣士たちが全力で戦う

### 第21回新岡精弥杯争奪剣道大会

新岡精弥杯争奪剣道大会が、12月7日(日)体育センターで開催されました。大会には、西北五や弘前市地区から小学・中学生が参加しました。開会式では、応援にかけつけた小野町長が「この大会は伝統ある大会です。先日、若い選手が剣道日本一となった。これからは、若い世代の活躍が期待される。この中からそんな選手がでて欲しい」と激励しました。選手宣誓では古川愛実(中里中)さんが「先生の教えをいかしながら1戦1戦を全力で戦う」と誓いました。試合は、個人・



団体戦が行われ、選手たちは、稽古の成果を出そうと声を出しながら、勝負に挑みました。

■町内選手の結果 団体中学女子3位 中里中・五一中合同 / 個人中学女子3位 古川愛実

## 200人で鑑賞

### きららの会が中里保育所を訪問

きららの会(代表・小寺康子)による「きぐるみ人形劇」が、12月2日(火)中里保育所で行われました。この日は、子育て支援センター利用者、中里幼稚園、富野・薄市・中里保育所・グループホームさくら利用者など約200人が参加しました。

「てぶくろ」という題名の人形劇は、きららの会のメンバー7人が、それぞれオオカミ、クマなどの着ぐるみで登場し、子どもたちはその姿に驚いたり、笑ったりして楽しみました。最後は子どもたちがお礼に合唱や遊び歌を披露し、交流しました。



## 除排雪の安全を祈願

### 町建設業協会が安全祈願

町建設業協会(会長・平山久宗)が、12月5日(金)大沢内克雪センターで、除排雪作業の安全祈願を行いました。祈願には小野町長や同協会関係者など40人が参加し、除雪や排雪作業の安全を祈りました。この日は例年より積雪量が多く、既に車両の出動が始まっていましたが、除雪に携わる参加者たちは「気を引き締めて、この冬の除排雪作業をすすめていきたい」と話していました。

